

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
| 開館時間 | 9:00～22:00 (休館日を除く)
| 代表電話 | 03-5391-2111
JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線池袋駅西口より
徒歩2分。池袋駅地下通路の2b出口に直結しています。

1F 東京芸術劇場ボックスオフィス
(チケット・総合案内カウンター)
| 予約 | **0570-010-296**
| お問合せ | (休館日を除く10:00～19:00)
5F 託児サービス
東京芸術劇場で公演ご鑑賞のお客様の
お子様をお預かりします。(要予約)
株式会社ミラクス ミラクスシッター
| お問合せ | **0120-415-306**
(平日9:00～17:00)
B2F B3F 東京芸術劇場駐車場
| 利用料金 | 310円／30分
| 営業時間 | 7:00～24:00
| お問合せ | **03-6914-0019**

〈東京芸術劇場パートナー協賛企業・団体 ご芳名〉東京芸術劇場の年間事業運営に賛同し、ご支援くださっている方々です。

アサヒグループホールディングス株式会社
住友生命保険相互会社
Bloomberg L.P.

キッコーマン株式会社
株式会社リソー教育

株式会社イープラス
池袋西口商店街連合会
株式会社ヴォートル
オルガノ株式会社
香山壽夫建築研究所
国際興業株式会社
株式会社サンシャインシティ

三精テクノロジーズ株式会社
サントリーホールディングス株式会社
株式会社ジェイアール東日本ビルディング
西武鉄道株式会社
第一生命保険株式会社
株式会社竹中工務店
多摩美術大学
株式会社テレビ朝日
株式会社テレ・ポーズ
デンカ株式会社
東京臨海熱供給株式会社
東武鉄道株式会社
株式会社東武百貨店
凸版印刷 三幸会

トヨタ自動車株式会社
西池袋熱供給株式会社
日本生命保険相互会社
東日本旅客鉄道株式会社 池袋駅
びあ株式会社
株式会社フジテレビジョン
ホテルメトロポリタン
株式会社松村電機製作所
丸茂電機株式会社
三井金属商事株式会社
三菱地所株式会社
株式会社三菱UFJ銀行
ミュージックスタジオ・フォルテ
ヤマハサウンドシステム株式会社

読売新聞 東京本社
立教大学
株式会社ルミネ 池袋店
レンゴー株式会社
株式会社ローソンエンタテインメント
株式会社WOWOW
渡邊建設株式会社

他 匿名 4法人 (2023年1月現在)



BUZZ

1 | 2 | 3
vol.42 2023

全国共同制作オペラ

レオンカヴァッロ／歌劇『道化師』

カヴァレリア・ルスティカーナ

マスカーニ／歌劇『田舎騎士道』

指揮:アッシャー・フィッシュ 演出:上田久美子

東京演劇道場 第二回公演

「わが町」 原作:ソーントン・ワイルダー 演出:柴幸男

芸劇リサイタル・シリーズ「VS」Vol.6

藤田真央 × 務川慧悟 ほか

CALENDAR ▶ 1月・2月・3月

[Column]

東京芸術劇場共催
NODA・MAP海外公演
報告会レポート





全国共同制作オペラ 東京芸術劇場シアターオペラvol.16

カヴァレリア・ルスティカーナ レオンカヴァッロ／歌劇『道化師』 マスカーニ／歌劇『田舎騎士道』

新演出／イタリア語上演、日本語・英語字幕付き 指揮：アッシャー・フィッシュ 演出：上田久美子

Ruggero Leoncavallo: I Pagliacci Pietro Mascagni: Cavalleria Rusticana

物語は時空を超え、現実の『圧』を解き放つ

宝塚で活躍した演出家の上田久美子が、オペラ初演出。「まっさらな感覚」が新風を吹き込む。

「昔から伝統芸能に興味を抱いていました。ルネサンス以降、欧米の芸術家は先人をいかに乗り越えようかと考えますが、日本では歌舞伎俳優が『誰々のお兄さんから教わった型で演じます』と口にしますね。そこに、日本人の『個の意識の薄さ』を感じます。伝統芸能の人々は芸術家よりは継承者かな、と。でも、それも面白いですね。数百年前の西洋のダンスの動きは今や分からないでしょうが、お能やお茶なら数百年前の動きもテンポも体感できます。そこで、日本の伝統芸能と西洋のオペラを融合してみたくありませんでした」

《道化師》と《田舎騎士道》。 世紀末のオペラ二作と現代を繋ぐ

「今回、19世紀末イタリアのオペラを二作取り上げます。先にレオンカヴァッロの《道化師》を、続いてマスカーニの《カヴァレリア・ルスティカーナ》を《田舎騎士道》と題して。日本ではオーソドックスな演出が好まれるようですが、東京芸術劇場はコンサートホールですので、昔ながらのステージはできません。そこで、西洋的な

芸術観のもと『新しいもの』を創るべく、文案にヒントを得て、歌手とダンサーの二人で一つのキャラクターを作ってみようと考えました」

目指すポイントは、 我々があえて目を向けない 「社会の閉塞感」の表出

「二作は共に『ヴェリズモ（真実主義）』のオペラです。当時、自然主義が勃興した欧州で、貴族社会や神話ではなく、庶民の生活を表現した潮流であり、『オペラも貧しさを描くんだ』と驚かれたようです。今回は、設定をイタリアの田舎から関西の町の路地裏に変え、イタリア語の歌詞はそのままですが、ダンサーは現代の日本人を演じます。面子を潰された男たちが決闘する《田舎騎士道》のドラマは、深夜のコンビニ前でたむろする若者が主人公でもおかしくないでしょう？ 逃げ場のない社会で生き続ける人々の話ですね」

外に出れば違う世界がある。 でも現状にしがみつくん々

「《田舎騎士道》では現実感が切ないです。サントゥッツァ [聖子] がトゥリッドゥ [護男] に執着するのも、コミュニティで居場所を見つけれず、孤独への恐怖を恋愛依存で癒したいからでしょう。道化役者が年若い妻を舞台上で刺し殺す《道化師》でも、カニオ [加美男] がネッダ [寧々] にしがみつくのは依存心の表れですね。《道化師》は大衆演劇の世界に置き換えますが、ある座長さん夫妻に取材したら『随分前、似た話があった。奥さんは斬られても舞台を務め、警察沙汰にもせなんだ』と教わりました（笑）。ちなみに、小さな社会に生きる人々の群像は、《道化師》なら『みなで芝居を観よう』と歌う場面に象徴されますが、私の眼にはそれが『孤独を癒す共同体』に見えてしょうがないのです。知人に『こういうの、関西圏だとどんな感じかな』と尋ねたら、『そうやな。阪神の試合をみなで観にゆこか、かな？』と言われ、納得しました（笑）」

物語は時空を超えて伝わり、 現実の『圧』を解き放つ

「古代史と繋がる奈良の史跡エリアで育ちまして、畑を掘れば埴輪が出て大変なことに（笑）。でも、大学を出て東京で働くとき社会の息苦しさ直面し、そこから離れたくて劇場に通い始めました。イスラエルの劇団が現地の戦禍を抽象的に見せてくれると、『自分の知る狭い世界の外にも世界が在る』と実感できたのです。その後、宝塚歌劇団に入り演出を手掛けましたが、これからはフリーで活動します。現実社会の『圧』を解き放ち、狭い視野を俯瞰に変えてくれるのが劇場です。みなさまが、新しい視点から、今生きている世界を眺めてくだされば嬉しいです！」

取材・文：岸 純信（オペラ研究者）

愛憎のもつれを 題材に、観客の心を とらえた二作

《田舎騎士道（カヴァレリア・ルスティカーナ）》は、作曲家マスカーニが1890年にローマで発表した70分ほどの短いオペラ。シチリアの庶民層の男女の愛と嫉妬から、面子を潰された男たちの果し合いをドラマティックな音楽で描き、初演から空前のヒット作になった。そこで、そのニュースを聞いた作曲家レオンカヴァッロが「同規模の短さのオペラを書けば、抱き合わせて上演してくれるかも？」と思いつき、書いたのが《道化師》（1892、ミラノ）である。彼の狙いも見事に当たり、巡業先の舞台上で俳優が女優の妻の浮気を問い詰め、逆上して刺し殺すという血腥いストーリーが、《田舎騎士道》に劣らぬ人気を得た。この二作はどちらも、初演時と同時代の物語に設定され、市井の人々が愛憎のもつれから殺人を引き起こして幕となる「ヴェリズモ（真実主義）」のジャンルに属するもの。親しみやすく、時に烈しく生々しい曲調が観客の心を捉えて離さない。

文：岸 純信



© 前田 真

2月3日(金) 18:30開演 5日(日) 14:00開演 コンサートホール 詳細はP9へ

指揮：アッシャー・フィッシュ 演出：上田久美子

出演：【道化師】

カニオ [加美男]：アントネッロ・パロンビ／三井 聡* ネッダ [寧々]：柴田紗貴子／蘭乃 はな* トニオ [富男]：清水勇磨／小浦一優 (芋洗坂係長)* ベッペ [ペーペー]：中井亮一／村岡友憲* シルヴィオ [知男]：高橋洋介／森川次朗*

【田舎騎士道（カヴァレリア・ルスティカーナ）】

トゥリッドゥ [護男]：アントネッロ・パロンビ／柳本雅寛* サントウツァ [聖子]：テレサ・ロマーノ／三東瑠璃* ローラ [葉子]：鳥木弥生／高原伸子* アルフィオ [日野]：三戸大久／宮河愛一郎* ルチア [光江]：森山京子／ケイタケイ*

【両演目出演】やまだしげき*／川村美紀子* *ダンス出演

管弦楽：読売日本交響楽団 児童合唱：世田谷ジュニア合唱団 ほか

*愛知公演あり





東京演劇道場 第二回公演「わが町」

原作:ソートン・ワイルダー 構成・演出・翻訳:柴幸男

Tokyo Theatre DōJō 2nd performance “Our Town”

道場生の23人と、“東京”を立ち上げる

東京演劇道場第2回公演が行われる。演出を務めるのはままごとの柴幸男。
ソートン・ワイルダーの戯曲「わが町」に想を得た作品に挑む。

2019年に活動をスタートした東京演劇道場は、芸術監督の野田秀樹が“師範”となり、さまざまな演劇人と出会うために立ち上げたプロジェクトだ。2020年、野田自身の作・演出により4チーム制で上演された第1回公演「赤鬼」は好評を博した。そして2022年に新たな顔ぶれも加わった道場生たちが第2回公演を行う。演出を任されたのは柴幸男だ。

「道場公演の演出を、というお話をいただいたとき、まずは野田さんが道場に対してどんな展望を持っているのか知りたいと思い、お話しさせてもらったんです。そのとき野田さんは、道場から新たな流れや化学変化が起きることを期待されているのではないかと感じました。ただ道場生は出自も方向性もさまざまなので、共通

するのは東京芸術劇場に集う俳優ってことじゃないかなと。それで“東京”をスタートラインに考えることにしました。でも東京を題材にした小説やマンガなどを読んでもピンとくるものがなく、それなら逆に東京の要素がまったくない戯曲で東京を立ち上げようと思って“街”に注目した『わが町』を思い出しました」

東京を焦点に、と思った背景には、現在、東京と北海道の2拠点生活をしている柴自身の状況にも関係があるのだろうか。

「あると思います。これまで何度か東京を描きたいと思っていたのですが難しくて。それは自分が東京の内部にいるからじゃないかと感じていたんです。でも東京に入る / 出るを繰り返すようになって、東京を題材として扱いやすそ

うだなと感じたところがありました」

また活動初期の柴は、「わが町」に想を得た代表作「わが星」（2009年）をはじめ、「ロング・クリスマス・ディナー」（2010年）、市民劇「わが町可児」（2011年）など、ワイルダー作品に強い関心を示していた。しかし今回は、その頃とは少し思いが異なるようだ。

「ワイルダーは、ドラマチックさを目指さず平凡なセリフやシーンを描き、またできるだけ観客に感情移入させないように、次々とシーンを展開させていきます。そういったワイルダーの演劇観に影響を受けた時期もありましたが、今の自分の意識はもっと別のところにあって。今は、人間が人間を演じる前提でやらなくてもいいんじゃないかと思うようになりました。また1つの役をシェアしたり、舞台上に居ない人を居るように感じさせたり……台本に書かれていなくてもその時々メンバーで台本の立ち上げ方を一から考えればいいんだと思ったら、演劇がもっと自由に作れる感覚になりました」

道場生たちにとっては、非常にやりがいのある公演になりそうだ。

「メンバーは、道場生の中からオーディションで選ばせてもらったんですが、お話しをしてピンときた人を選んだら、偶然23人でした。東京（23区）を舞台に23人ってちょっとマッチしすぎな気がします（笑）、アプローチの仕方も含め、みんなで一から考えていこうと思っています」

取材・文：凜（演劇ライター）



© 麻賀健一

1月25日⑥～2月8日⑧
シアターイースト
詳細はP8,10へ

原作:ソートン・ワイルダー
構成・演出・翻訳:柴幸男(ままごと)
翻訳協力:水谷八也
出演:東京演劇道場生



芸劇レパートリー

Geigeki Repertoire

三都市三様・地域の豊かさが育む創造の世界

年度末は各地の公立文化施設が満を持してオリジナル作品を発表する季節。
松本、北九州、宮崎の三都市から届けられる充実の三作品を紹介しよう。

2023年2、3月は、地域発の三作品が現地での上演後、シアターイースト&ウエストにやってくる。

50歳差のタッグは著名小説の舞台化

一番手は、まつもと市民芸術館制作による作家・小川洋子の代表作の一つで06年には映画化もされた『博士の愛した数式』。同館の総監督・串田和美は原作を一読以来、交通事故の後遺症で80分しか記憶がもたなくなった元数学者の「博士」に心惹かれており、今回待望の博士役を演じる。演出は、50歳超年若い気鋭の劇作家・演出家である劇団た組の加藤拓也。共演は安藤聖、井上小百合に加え、串田の呼びかけから松本拠点で活動する劇団TCアルプの近藤隼、草光純太。そして青年座の増子倭文江と腕利きぞろいの5名。15年に自劇団でも『博士の〜』を上演した加藤が、新たにめざす創作に期待が募る。

地域のひとと「記憶」をアーカイヴする

北九州芸術劇場では北九州市市制50周年を迎えた2012年度から、地域で長く暮らしてきた高齢者の方々に劇作家が聞き取りをし、それら「記憶」を戯曲化して地域の演劇人により上演する『Re:北九州の記憶』を制作してきた。10年間で73名の方に協力いただき、できた短編戯曲は89作品。過酷な戦争体験からドキドキのお見合い話、シュールで謎めいたエピソードなどが並び、カラフルで何度観劇しても新鮮に味わえる。11回目の今回は節目として『君といつまでも〜Re:北九州の記憶〜』のタイトルに。これまでも同作品で構成と演出を手掛けてきた大阪の劇団南河

まつもと市民芸術館「博士の愛した数式」

北九州芸術劇場「君といつまでも〜Re:北九州の記憶〜」

宮崎県立芸術劇場「新 かぼちゃといもがら物語」#7「神舞の庭」

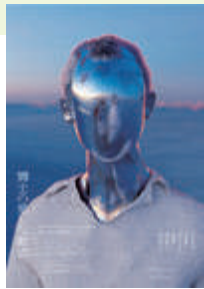
内万歳一座の内藤裕敬が、アーカイヴしてきた“市井の人々の記憶の物語”に、歴史的エピソードや地域性を織り交ぜた新作を執筆・演出する。東京に居ながら特濃の北九州体験ができる特別な舞台、絶対に観逃せない。

受け継がれる祭祀と家族の物語

宮崎の風土とそこに暮らす人々の生活に、現代の地域社会が抱える課題を重ねた戯曲の執筆から始まる、宮崎県立芸術劇場「新 かぼちゃといもがら物語」は今年で第7弾。その戯曲を、九州の人材と知名度の高い全国区の俳優による混成チームを率いた、劇場の演劇ディレクターが演出する。18年初演、20年に現演劇ディレクター・立山ひろみによる新演出版が創られた『神舞の庭』（長田育恵 作）は、宮崎山間部で古くから神楽を受け継ぐ家族のドラマに、過疎や都市部と地域の乖離などを重ねて描く秀作だ。20年も東京公演が予定されていたが、感染症禍のため中止になっており、今回の東京公演にはさらなる熱が注がれるはず。前回から続投の大沢健、東風万智子と宮崎&地域の俳優陣が溶け合う座組が醸す「土地の物語」をじっくり味わいたい。

独自の風土や風習、祭礼、様々な歴史的遺物・遺産など、地域は都市部とはまた違った創作のための題材の宝庫だ。そこに各文化施設が育ててきた、人材や事業の蓄積が加わることで多彩な創作が枝葉を広げていく。史跡や名所をめぐるように、地域発の舞台作品を通して土地と人を知る演劇的トリップを、東京芸術劇場で是非体験してほしい。

文：尾上そら（ライター）



まつもと市民芸術館
「博士の愛した数式」

2月19日⑩～26日⑩

シアターウエスト 詳細はP10へ

原作:小川洋子『博士の愛した数式』(新潮文庫刊)
脚本・演出:加藤拓也

まつもと公演 2月11日④～16日⑥
<https://www.mpac.jp/>



© 麻賀健一

北九州芸術劇場+市民共同創作劇
「君といつまでも〜Re: 北九州の記憶〜」

3月3日⑤～5日⑩

シアターイースト 詳細はP12へ

脚本・構成・演出:内藤裕敬(南河内万歳一座)

北九州公演 2月23日⑥⑧～26日⑩
<http://q-geki.jp/>



【神舞の庭(2022年)】 © 黒木朋子

宮崎県立芸術劇場
「新 かぼちゃといもがら物語」#7
「神舞の庭」

3月11日④～12日⑩

シアターウエスト 詳細はP12へ

作:長田育恵 演出:立山ひろみ

宮崎公演 3月1日⑥～5日⑩
<https://miyazaki-ac.jp/>



芸劇リサイタル・シリーズ「VS」 Vol.6 藤田真央 × 務川慧悟

Geigeki Recital series “VS” Vol.6 FUJITA Mao × MUKAWA Keigo



©Dovile Sermokas



©Yuji Ueno

音楽作りのプロセスに共感し合う二人の「VS」

家庭的で親密な連弾と迫力ある豊かな響きの2台ピアノ。熱い注目集める若き俊英が初共演！

二人のピアニストが向かい合う「VS」。2月開催のシリーズVol.6には藤田真央と務川慧悟が出演する。24歳の藤田と29歳の務川。初共演だ。

藤田「シリーズ1回目の反田恭平さんと小林愛実さんの『VS』を客席で聴き、ヴィルトゥオーゾ同士の豪華な共演に心躍らせました。一方で、各々のスタイルを極めた二人が、その力を融合させつつ音楽を完成させる難しさもあると感じ、もし私の番が来たら、ぜひ2台ピアノの経験豊富な務川さんと共演したいと思っていました。

務川さんを初めて聴いたのも2台ピアノ。ピアノ協奏曲を弾くコンサートでした。オーケストラ・パートを演奏している時は、こまやかで豊かな響きで音楽を支え、グリーグの独奏では、雄弁な歌心と迫力に感銘を受けました」

務川「藤田さんが全日本学生音楽コンクール小学生の部で第1位になった時から注目していました。演奏曲が三善晃の《ピアノ・ソナタ》。あの渋い曲で1位を獲ったのか！というのが最初の印象。巨大な才能を感じていたので、現在の活躍は予想どおりです。

彼の演奏はすごくナチュラル。かなり細かく練習すると聞きましたけど、努力の末の表現ではなく、ごく自然に聴こえる。魅力的です」

二人は互いの音楽を作るプロセスに共通点を見出してシンパシーを抱いている。

藤田「務川さんも私も2021年のショパン・コンクールの応援に行ったので、ワルシャワでお話ししました。その時、務川さんも私と同じ、楽譜を1小節・1音のミクロな単位で読み、意味を熟

考し、それらのパーツを構築していくタイプだとわかったのです」

務川「演奏の感情みたいなものは最後に出てくるものです。まずは和声の配置や音のバランスを数学的に考えていって、その小さな具体的なことの積み重ねが最後に大きな流れになるイメージです」

今回はオール・ピアノ・デュオ。4手連弾と2台ピアノには、それぞれ異なる面白さがある。

藤田「育った環境の違う二人が1台のピアノに向き合う連弾は、リハーサルの段階からさまざまな発見があるのが面白いですね。そして、相手の音楽を直に、間近で感じることができます。務川さんからどんな刺激を受けられるのか、今からとても楽しみです」

務川「親密な雰囲気での連弾とは対極的で、2台ピアノは非常に迫力ある響き、2台の楽器が共鳴してピアノの魅力が増大するという面白さがあります。ただ、タイミングが一瞬でもずれると、それだけで共鳴の度合いが変わってしまう。室内楽の中でも特に難しいのが2台ピアノだと思っています。今回はそれを藤田さんとできる。それに尽きます」

取材・文：宮本明（音楽ライター）



2月20日⑧ 19:00開演 コンサートホール 詳細はP9へ

出演：藤田真央、務川慧悟
曲目：ドヴォルザーク／スラブ舞曲集 作品46
ラヴェル／ラ・ヴァルス
ラフマニノフ／交響的舞曲

*本稿は、お二人それぞれに取材したインタビュー内容をまとめたものです。
インタビューのフル・バージョンは右記をご覧ください。



芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインド 第9回 演奏会

Geigeki Orchestra Academy for Wind 9th Concert

「演奏家から〈音楽家〉へ」 管打楽器奏者のための アカデミープログラム

一流の講師陣によるレッスン、セルフプロデュースに必要なスキルを学ぶ
「芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインド」の活動をご紹介します。

東京芸術劇場が展開する、若き管打楽器奏者のためのアカデミープログラムが「芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインド (GOA)」。

現在23名のアカデミー生が在籍し、3年間にわたるカリキュラムを受講している（受講料は無料）。「演奏家から〈音楽家〉へ」というスローガンが掲げられているとおり、演奏技術の向上だけでなく、社会に出て音楽家として活躍するためのHOW TOを幅広く学ぶことを目的としたGOAでは、①レッスン ②キャリアアップゼミ ③コンサートの3つが活動の柱となっている。

①のレッスンでは、ミュージック・アドヴァイザーの福川伸陽（ホルン）による監修のもと、斎藤藤和志（フルート）、荒木奏美（オーボエ）、アレックス・ペヴェラリ（クラリネット）、佐藤友紀（トランペット）といった国内オーケストラの首席奏者をはじめ第一線の講師陣が集結。個人

レッスン、室内楽レッスン、オーケストラ・スタジオを通して表現力、アンサンブル力を磨いていく。管打楽器だけでなく、伊藤悠貴（チェロ）や小林沙羅（ソプラノ）が講師として参加しているところもユニークだ。

②のキャリアアップゼミでは、「音楽家のキャリアビジョン」「コンサートプログラムの組み立て方」「MCの話し方」「広報、Web・SNSの利用方法」「ビジネスマナー」など、音楽家として活動していくための実践的なスキルを、その道のプロが伝授する。今の時代、音楽家みずからコンサートを企画制作し、広報まで含めてセルフプロデュースするケースも多くなっており、とくにネット世代の若い音楽家には発信力が求められる。必ずしもすべて音楽家がやらなければならないわけではないが、できるに越したことはないし、思えばバッハやモーツァルトはみずか

ら作曲・演奏・広報まで手がけていたのだから、これからは昔の音楽家に近いスタイルに戻っていくのかもしれない。なお、筆者も「プログラムノートの書き方」のゼミを担当したが、演奏に直接は関わらないテーマにも関心をもち、課題意識をもって考え、積極的に発言するアカデミー生たちの姿を見て、とても頼もしく思った。

③のコンサートでは、東京芸術劇場外での依頼演奏に加え、年度末演奏会では卒団生による1人30分のショーケース、在籍1・2年目のアカデミー生と講師の特別アンサンブルによる室内楽を披露する。

若い音楽家にとって、音楽で食べていくことはますます難しい世の中になっていくだろう。しかし多くの仲間や先輩と交流し、視野を広げ、社会と関わることで確実にチャンスは広がる。ぜひ聴衆の皆さんもGOAの活動に注目し、彼らの才能を応援していただきたい。

文：原典子（音楽ライター／編集者）



（上）劇場外での演奏活動：おでかけアリオス （右上）レッスン：オーケストラ・スタジオの様子 （右）芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインド パンフレット



2月10日⑤ 19:00開演
卒団生によるショーケース Vol.1
2月11日⑤⑥ 19:00開演
卒団生によるショーケース Vol.2
2月12日⑥ 15:00開演
室内楽演奏会
シアター・イースト
詳細はP10へ

出演：2022年度アカデミー生、講師 ほか

芸劇オーケストラ・
アカデミー・
フォー・ウインド
WEBページ



*新型コロナウイルス感染症にかかわる諸般の事情により、掲載情報に変更がでる場合がございます。最新情報は、東京芸術劇場ホームページ等でご確認ください。

CONCERT HALL

● 7日^土 14:00開演 BOX

読売日本交響楽団 第254回土曜マチネーシリーズ

Ⓐ 山田和樹(Cond)／イーヴォ・ポゴレリッチ(Pf)／読売日本交響楽団
Ⓑ チャイコフスキー／「眠りの森の美女」から“ワルツ”
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第2番
チャイコフスキー／マンフレッド交響曲
Ⓒ S:7,600円／A:5,600円／B:4,600円／C:4,100円
Ⓓ 読響チケットセンター 0570-00-4390

● 8日^日 14:00開演 BOX

読売日本交響楽団 第254回日曜マチネーシリーズ

Ⓐ 山田和樹(Cond)／イーヴォ・ポゴレリッチ(Pf)／読売日本交響楽団
Ⓑ チャイコフスキー／「眠りの森の美女」から“ワルツ”
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第2番
チャイコフスキー／マンフレッド交響曲
Ⓒ S:7,600円／A:5,600円／B:4,600円／C:4,100円
Ⓓ 読響チケットセンター 0570-00-4390

● 14日^土 18:00開演 BOX

新交響楽団 第260回演奏会

Ⓐ 湯浅卓雄(Cond)／新交響楽団
Ⓑ 別宮貞雄／管弦楽のための2つの祈り、交響曲第3番「春」
ウォルトン／交響曲第1番
Ⓒ S:3,000円／A:2,000円
Ⓓ 新交響楽団 080-9010-0058

● 15日^日 13:30開演 BOX

高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト
コンサートツアー2022～2023

Ⓐ 高嶋ちさ子、12人のヴァイオリニスト(Vn)／近藤亜紀(Pf)
Ⓑ バッヘルベル／カノン
チャイコフスキー／花のワルツ
パガニーニ／ラ・カンパネラ ほか
Ⓒ 【全席指定】6,800円
Ⓓ キョードー東京 0570-550-799

● 19日^木 18:30開演 BOX

湯川れい子 87th Birthday フィルハーモニー音楽会

Ⓐ 山下康介(Cond)／「ゴスペラッツ」from RATS & STARS [鈴木雅之、佐藤善雄、桑野信義]
from ゴスペラーズ[村上てつや、酒井雄二]、稲垣潤一、松本伊代、中西圭三、クミコ、
中川翔子、エミージュackson(Vo)／東京女声合唱団 with VOJA(Chor) ほか
パシフィックフィルハーモニア東京
Ⓒ S:7,500円／A:6,500円／B:5,500円
Ⓓ キャピタルヴィレッジ 03-3478-9999

● 21日^土 16:00開演

映画『大きな古時計』コンサート2023

Ⓐ 川畑要、川島ケイジ、ジョンテ、久保田洋司、観月.(Vo) ほか
Ⓑ 「Grandfather's Clock」映画『大きな古時計 劇場版』オープニングテーマ曲
「序曲」映画『大きな古時計 劇場版』イメージソング
「大きな古時計」映画『大きな古時計 劇場版』主題歌 ほか
Ⓒ S:11,000円／A:9,900円／B:8,800円
Ⓓ ペンテンエンタテインメント 03-4360-5491

● 22日^日 14:00開演 BOX

HASEKO Presents
東京21世紀管弦楽団 ニューイヤーコンサート2023

Ⓐ 浮ヶ谷孝夫(Cond)／湯浅桃子(S)／与儀巧(T)／東京21世紀管弦楽団
Ⓑ ビゼー／オペラ『カルメン』から“闘牛士の歌”
J.シュトラウスⅡ／ボルカ“観光列車”
ワルトイフェル／ワルツ“女学生”ほか
Ⓒ S:6,500円／A:5,000円／B:3,000円／C:2,000円
Ⓓ 東京21世紀管弦楽団 03-6269-9921

● 25日^木 11:00開演 BOX

芸劇ブランチコンサート ～名曲リサイタル・サロン～
第22回「上野通明」

Ⓐ 上野通明(Vc)／實川風(Pf)／八塩圭子(ナビゲーター)
Ⓑ J.S.バッハ／無伴奏チェロ組曲第1番より プレリユード
シューマン／幻想小曲集
ラフマニノフ／チェロ・ソナタ
Ⓒ 【全席指定】2,400円
Ⓓ サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

● 26日^金 BOX

東京芸術劇場 パイプオルガン講座 第91回
― 特別編 ― 芸劇のオルガンを弾こう！

Ⓐ 新山恵理／平井靖子／川越聡子(講師)
Ⓑ 10:00／11:00／12:00 [ルネサンス＆バロック・オルガンの試奏]
13:30／14:30／15:30 [モダン・オルガンの試奏]
Ⓒ 2,000円(受講料)
Ⓓ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

● 27日^金 19:00開演 BOX

2023都民芸術フェスティバル参加公演 オーケストラシリーズNo.54
読売日本交響楽団

Ⓐ 米田寛士(Cond)／若林顕(Pf)／読売日本交響楽団
Ⓑ ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第3番
チャイコフスキー／交響曲第4番
Ⓒ A:4,000円／B:3,000円／C:2,000円／学生A:3,000円／学生B:2,000円／学生C:1,000円
Ⓓ 日本演奏連盟事務局 03-3539-5131

● 28日^土 14:00開演 BOX

パシフィックフィルハーモニア東京 第154回定期演奏会

Ⓐ 園田隆一郎(Cond)／ヤン・インモ(Vn)／パシフィックフィルハーモニア東京
Ⓑ ケルビーニ／歌劇「デモフォン」序曲
パガニーニ／ヴァイオリン協奏曲第1番
マルトウッチ／夜想曲第1番 ほか
Ⓒ SS:8,500円／S:7,000円／A:5,500円／B:4,500円／C:3,500円
Ⓓ パシフィックフィルハーモニア東京 チケットオフィス 03-5726-9008

● 29日^日 14:00開演 BOX

日本フィルハーモニー交響楽団 第244回芸劇シリーズ

Ⓐ カーチュン・ウォン(Cond)／小菅優(Pf)／日本フィルハーモニー交響楽団
Ⓑ ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第3番、交響曲第2番
Ⓒ S:7,000円／A:5,500円／B:5,000円／C:4,000円／Gs:4,000円／Ys:1,500円
Ⓓ 日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911

PLAYHOUSE

● 9日^月 夜 ▶ 29日^日 BOX

宝飾時計

Ⓐ 根本宗子
Ⓑ 高畑充希／成田凌／小池栄子／伊藤万理華／池津祥子
後藤剛範／小日向星一／八十田勇一
Ⓒ S:9,800円／サイドシート:7,800円／Yシート(20歳以下):2,000円
高校生以下:1,000円
Ⓓ ホリプロチケットセンター 03-3490-4949

1月	9 月祝	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 日	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 日	23 月	24 火	25 水
13:00							※										
14:30		休						休									
17:30		演						演									
19:00																	

1月	26 木	27 金	28 土	29 日
13:00				
14:30				
17:30				

※ホリプロステージ貸切
○＝聴覚に障害のあるお客様のための「ポータブル字幕機提供」を実施(要予約)

THEATRE EAST

● 6日^金 ▶ 8日^日

Megumi Taki produce 3rd stage
「Romeo & Juliet」

Ⓐ 瀧愛美
Ⓑ 瀧愛美／浅井敬行／高橋真之
新井悠汰／森田維央／石黒善大
四宮早也佳／大久保菜麻 ほか
Ⓒ 【全席自由・日時指定】6,000円
Ⓓ めぐぶろ 03-6823-8673

● 12日^木 ▶ 15日^日 BOX

芸劇dance
ビコズカズコズ Because Kazcause

Ⓐ 下島礼紗
Ⓑ 伊藤勇太、木頃あかね、小泉沙織、
中澤亜紀、下島礼紗(以上、ケダゴロ)
浅川奏瑛／大西薫／鹿野祥平
竹内春香／菊永沙紀
Ⓒ 【全席自由】一般:4,000円／学生:3,500円
Ⓓ ケダゴロ kedagoro@gmail.com

● 25日^木 ▶ 2月8日^木 BOX

東京演劇道場 第二回公演
「わが町」

Ⓐ 柴幸男(ままとこ)
Ⓑ ソートン・ワイルダー
Ⓒ 秋山遊楽／石井ひとみ／大野明香音／大滝樹／緒形敦
小幡貴史／兼光ほか／川原田樹／佐々木富貴子／代田正彦
末富真由／鈴木麻美／谷村実紀／鄭亜美／手代木花野
藤井千帆／間瀬奈都美／三津谷亮／水口早香／八幡みゆき
吉田朋弘／李そじん／六川裕史
Ⓒ 【全席自由(入場整理番号付)】一般前半割引(1/25～29):4,500円
一般:5,000円／65歳以上:4,500円／25歳以下:3,000円
高校生以下:1,000円
Ⓓ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

1月	25 木	26 金	27 土	28 日	29 月	30 火	31 水	2月	1 水	2 木	3 金	4 土	5 日	6 月	7 火	8 水
13:00				▲	●				●		●	○		休		●
18:00				▲		休		18:00			●			休		
19:00	●	●	●			演		19:00	●		○			演	○	

▲＝収録のため、客席内にカメラが設置されます。予めご了承ください。

THEATRE WEST

● 6日^金 ▶ 11日^木 BOX

オンディーヌ

Ⓐ ジャン・ジロドゥ
Ⓑ 星田良子
Ⓒ 中村米吉 ほか
Ⓒ S:9,500円／A:8,500円
Ⓓ アーティストジャパン
03-6820-3500

1月	6 金	7 土	8 日	9 月祝	10 火	11 水
13:00		●	●	●		
14:00		●			●	●
17:30		★	★			
18:30	★				★	

★＝アフタートークあり

● 14日^土 ▶ 15日^日 13:00開演

東京都特別支援学校
第31回 総合文化祭 舞台芸術・演劇祭

Ⓐ 東京都特別支援学校
1月14日^土:都立中野特別支援学校／都立水元小小学園
都立志村学園
1月15日^日:都立永福学園／都立青鳥特別支援学校
都立板橋特別支援学校

Ⓒ 無料
Ⓓ 東京都教育庁指導部特別支援教育指導課 03-5320-6868

● 16日^月 19:00開演

コラアゲんはいごうまんライブ 2023

Ⓐ コラアゲんはいごうまん
Ⓒ 【全席指定】3,000円 Ⓓ 夢空間 0570-06-6600

● 20日^金 ▶ 29日^日 BOX

劇団青年座 第250回公演「時をちぎれ」

Ⓐ 土田英生
Ⓑ 金澤菜乃英
Ⓒ 青年座所属俳優
Ⓒ 【全席指定】一般:5,500円(昼)、4,800円(夜)／U30:3,000円
U18:1,800円／当日券:(一般のみ)500円増し
Ⓓ 劇団青年座 製作部 03-5478-8571

1月	20 金	21 土	22 日	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 日
14:00		●	★	休		●	●			●
18:30	●			演	●		●			

★＝アフタートークあり

SCHEDULE
CALENDAR

1月

JANUARY

休館日1日^月祝～3日^火
23日^月・30日^月

1 日祝 …… 休館日
2 月祝 …… 休館日
3 火 …… 休館日
4 水
5 木
6 金
7 土
8 日
9 月祝
10 火
11 水
12 木
13 金
14 土
15 日
16 月
17 火
18 水
19 木
20 金
21 土
22 日
23 月 …… 休館日
24 火
25 水
26 木
27 金
28 土
29 日
30 月 …… 休館日
31 火

ヒアリンググループ
作動対象公演

● 東京芸術劇場
ボックスオフィスにて
チケット取扱いのある公演
(WEBのみ取扱いの公演や、取扱いのない
券種もございます)

・記載内容等に変更がでる場合がございます。最新情報は、各お問合せ
先までご確認ください。
・原則、未就学児のご入場はお断り
しています。
・＊は芸劇ボックスオフィスで前売
のみ取扱い。 年齢割引チケットは
枚数限定・要証明書。

東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296

休館日を除く10:00～19:00

【略語】

Ⓐ＝出演 Ⓑ＝曲目 Ⓒ＝料金
Ⓓ＝問合せ Ⓔ＝原作 Ⓕ＝作
Ⓖ＝脚本 Ⓗ＝脚色 Ⓖ＝原案
Ⓗ＝演出 Ⓖ＝翻訳 Ⓖ＝音楽
Ⓖ＝振付 Ⓖ＝監修 Ⓖ＝作詞
Ⓖ＝上演台本 Ⓖ＝構成 Ⓖ＝
演奏 Ⓖ＝訳詞 Ⓖ＝開催時間
アルト(A)／バリトン(Br)／バス(Bs)
／合唱(Chor)／クラリネット(Cl)／
指揮者(Cond)／カウンターテナー
(Ct)／ユーフォニアム(Euph)／ファ
ゴット(Fg)／フルート(Fl)／ホルン
(Hr)／マリンバ(Mar)／メゾソプラ
ノ(Ms)／オーボエ(Ob)／パイプ
オルガン(Org)／ピアノ(Pf)／ソプラ
ノ(S)／サクソフォーン(Sax)／テ
ノール(T)／トロンボーン(Tb)／ト
ランペット(Tp)／チューバ(Tub)／
ヴィオラ(Va)／チェロ(Vc)／ヴァイ
オリン(Vn)／ヴォーカル(Vo)

CONCERT HALL

● 2日🌸▶3日🌸 19:00開演

アラン・メンケン ソロ・コンサート「ホール・ニュー・ワールド」

🎧 アラン・メンケン (Pf)
🎧 アラン・メンケン／「リトル・マーメイド」、「美女と野獣」、「アラジン」ほか
🎧 SS:24,000円／S:16,000円／A:9,000円／学生:2,000円
🎧 ハーモニージャパン 03-3409-3345

● 4日👤 14:00開演

パシフィックフィルハーモニア東京 第155回定期演奏会

🎧 飯森範親 (Cond)／神尾真由子 (Vn)／パシフィックフィルハーモニア東京
🎧 イェルク・ヴィトマン／ヴァイオリン協奏曲第1番 (本邦初演)
ブルックナー／交響曲第4番「ロマンティック」
🎧 SS:8,500円／S:7,500円／A:5,500円／B:4,500円／C:3,500円
🎧 パシフィックフィルハーモニア東京 チケットオフィス 03-5726-9008

● 5日👤 14:00開演

東京都交響楽団 第969回定期演奏会

🎧 ベン・グラスバーク (Cond)／ブリュノ・ドルブレール (Vc)／東京都交響楽団
🎧 サン＝サーンス／歌劇『サムソンとデリラ』より「パッカナール」、チェロ協奏曲第1番
リャードフ／交響詩《魔法にかけられた湖》ほか
🎧 S:7,000円／A:6,000円／B:5,000円／C:4,000円／Ex:2,700円
🎧 都響ガイド 0570-056-057

● 7日🔥 19:00開演

2023都民芸術フェスティバル参加公演 オークストラシリーズNo.54 NHK交響楽団

🎧 梅田俊明 (Cond)／吉川隆弘 (Pf)／NHK交響楽団
🎧 ベートーヴェン／ピアノ協奏曲第3番、交響曲第3番「英雄」
🎧 A:4,000円／B:3,000円／C:2,000円／学生A:3,000円／学生B:2,000円／学生C:1,000円
🎧 日本演奏連盟事務局 03-3539-5131

● 9日🌸 19:00開演

2023都民芸術フェスティバル参加公演 オークストラシリーズNo.54 東京都交響楽団

🎧 和田一樹 (Cond)／小山実稚恵 (Pf)／東京都交響楽団
🎧 ベートーヴェン／ピアノ協奏曲第5番「皇帝」、交響曲第5番「運命」
🎧 A:4,000円／B:3,000円／C:2,000円／学生A:3,000円／学生B:2,000円／学生C:1,000円
🎧 日本演奏連盟事務局 03-3539-5131

● 12日👤 13:30開演

アマデウス・ソサイエティー管弦楽団 第58回演奏会

🎧 和田一樹 (Cond)／崎谷直人 (Vn)／アマデウス・ソサイエティー管弦楽団
🎧 プリテン／4つの海の間奏曲 (歌劇『ピーター・グラ임ズ』より)
モーツァルト／ヴァイオリン協奏曲第4番
マラー／交響曲第6番《悲劇的》
🎧 【全席指定】2,000円 🎧 広報担当 050-5438-6247

● 15日🔥 11:00開演

芸劇ランチコンサート ～名曲リサイタル・サロン～ 第23回「小林沙羅」

🎧 小林沙羅 (S)／三浦友理枝 (Pf)／八塩圭子 (ナビゲーター)
🎧 中田喜直／さくら横ちよう ティランディッリ／おお、春よ！ R.アーン／春 ほか
🎧 【全席指定】2,400円 🎧 サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

● 16日🌸 12:15開演

東京芸術劇場ランチタイム・パイプオルガンコンサート Vol.151

🎧 野田優子 (Org)
🎧 バード／『私のネヴェル夫人の曲集』より「ファンシー」
ハンフ／コラル「わが愛する神に」
J.S.バッハ／フーガト短調 BWV578
フランク／前奏曲、フーガと変奏 Op.18
ヴェルヌ／「オルガン交響曲第3番 Op.28」より 第5楽章 フィナーレ
🎧 【全席指定】500円 🎧 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

● 17日🌸 18:00開演

billboard classics LE VELVETS 15th ANNIVERSARY Premium Symphonic Concert 2023

🎧 柴田真郁 (Cond)／LE VELVETS (Vo)／東京フィルハーモニー交響楽団
🎧 S:12,800円／A:9,800円
🎧 キョードー東京 0570-550-799

● 18日👤 16:00開演

日本フィルハーモニー交響楽団 第245回芸劇シリーズ

🎧 鈴木織衛 (Cond)／Super Brass Stars [エリック・ミヤシロ (Tp)、中川英二郎 (Tb) 本田雅人 (Sax)]／日本フィルハーモニー交響楽団
🎧 ガーシュウィン／キューバ序曲
ポロディン／歌劇『イーゴリ公』より「だったん人の踊り」
チック・コリア (エリック・ミヤシロ編)／Spain ほか
🎧 S:7,000円／A:5,500円／B:5,000円／C:4,000円／Gs:4,000円／Ys:1,500円
🎧 日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911

● 20日👤 18:30開演

慶應義塾高等学校・女子高等学校 ワグネル・ソサイエティー・オーケストラ 第63回定期演奏会

🎧 佐々木寧桜 (学生指揮)／慶應義塾高等学校・女子高等学校ワグネル・ソサイエティー・オーケストラ
🎧 シベリウス／「フィンランディア」 スメタナ／交響詩『我が祖国』より第6曲「プラニーク」
チャイコフスキー／交響曲第6番「悲愴」
🎧 無料 (要申込)
🎧 慶應義塾高等学校・女子高等学校ワグネル・ソサイエティー・オーケストラ 20230320wagner@gmail.com

● 21日🔥🌸 14:00開演

フィルハーモニックアンサンブル管弦楽団 第73回演奏会

🎧 矢崎彦太郎 (Cond)／山根一仁 (Vn)／フィルハーモニックアンサンブル管弦楽団
🎧 塩見康史／シンフォニエッタ「ミレニアム・プレリュード」
プロコフィエフ／ヴァイオリン協奏曲第2番 ベートーヴェン／交響曲第6番「田園」
🎧 S:3,000円／A:2,500円 🎧 PEO事務局 03-3565-6383

● 23日🌸 ①11:00開演 ②14:00開演

芸劇&読響 0才から聴こう!! 4才から聴こう!! 春休みオーケストラコンサート

🎧 角田銅亮 (Cond)／小川真奈 (ナビゲーター&うた)／読売日本交響楽団
🎧 佐藤美晴
🎧 J.シュトラウスⅡ世／ポルカ「狩り」
ドリープ／バレエ音楽『シルヴィア』から「ピツィカート」
こぶためきつねこ (0才のみ) エーデルワイス (4才のみ) ほか
※休憩なし1時間弱の公演。1回目と2回目ではプログラムの一部が異なります
🎧 S:3,500円／A:2,500円／こども (3才以上小学生まで／S・A共通):1,000円
①…0才から入場可。保護者の膝上での鑑賞の場合、2才まで無料 (保護者1名につきこども1名まで)。座席を必要とする場合は要チケット購入。
②…4才から入場可 (3才以下入場不可・全席有料)。
🎧 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

● 25日👤 15:00開演

東京芸術劇場&ミューザ川崎シンフォニーホール共同企画 第12回音楽大学フェスティバル・オーケストラ

🎧 井上道義 (Cond)／音楽大学フェスティバル・オーケストラ (首都圏9音楽大学選抜オーケストラ) [参加音楽大学:上野学園大学、国立音楽大学、昭和音楽大学、洗足学園音楽大学、東京音楽大学、東京藝術大学、東京音楽大学、桐朋学園大学、武蔵野音楽大学]
🎧 ヨーゼフ・シュトラウス／ワルツ「天体の音楽」作品235
伊福部昭／シンフォニア・タブカーラ
ストラヴィンスキー／バレエ音楽『春の祭典』
🎧 S:2,000円／A:1,500円
🎧 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

● 26日👤 14:30開演

立教池袋中学校・高等学校 第25回記念定期演奏会

🎧 西澤宏佳 (Cond)／立教池袋中学校・高等学校吹奏楽部
🎧 ウォルトン／クラウン・インベリアル レスピーギ／交響曲「ローマの松」
バーンスタイン／ウエスト・サイド・ストーリー セレクション ほか
🎧 無料 (要申込)
🎧 立教池袋中学校・高等学校吹奏楽部 03-3985-2974

● 28日🔥 15:00開演

第19回 子どもたちと芸術家の出あう街

🎧 原田慶太楼 (Cond)／東京交響楽団
🎧 🎧 佐藤美晴
🎧 ガーシュウィン／組曲「ガール・クレイジー」より序曲
エルガー／威風堂々
チャイコフスキー／『眠りの森の美女』より「ワルツ」ほか
🎧 おとなS:3,500円、A:2,500円／こどもS:2,000円、A:1,500円
※こども:4歳～高校生 (3歳以下入場不可)
🎧 TOKYO SYMPHONYチケットセンター 044-520-1511

PLAYHOUSE

● 2日🌸▶3日🌸

2023都民芸術フェスティバル 参加公演 スターダンサーズ・バレエ団公演「MISSING LINK」

🎧 🎧 鈴木稔
🎧 鮎島邦明
🎧 スターダンサーズ・バレエ団
🎧 S:8,000円／A:5,000円／B:3,000円
学生:2,000円
🎧 スターダンサーズ・バレエ団 03-3401-2293

● 11日👤▶4月2日👤

ミュージカル「ジェーン・エア」

🎧 シャーロット・ブロンテ
🎧 🎧 ジョン・ケアード
🎧 🎧 ボール・ゴードン
🎧 🎧 今井麻緒子
🎧 上白石萌音／屋比久知奈／井上芳雄／春野寿美礼／仙名彩世
樹里咲穂／大澄賢也／春風ひとみ ほか
🎧 オンステージシート:14,000円／S:13,500円／A:9,500円
🎧 梅田芸術劇場 0570-077-039

3月	11 👤	12 👤	13 👤	14 🔥	15 🔥	16 🔥	17 🌸	18 👤	19 👤	20 👤	21 🔥🔥	22 🔥	23 🔥	24 🌸	25 👤	26 👤	27 👤
12:30		●						※	●						●	●	
13:00				休 演	休 演	●	●			●		休 演	●	●			●
17:30	●							●							●		
18:00						●			●								●

3月	28 🔥	29 🔥	30 🔥	31 👤	4月	1 👤	2 👤
12:30	休	●	●		12:30	●	●
13:00					13:00		
17:30	演				17:30	●	
18:00		●			18:00		

※＝貸切

THEATRE EAST

● 3日🌸▶5日👤

北九州芸術劇場＋市民共同創作劇「君といつまでも ～Re: 北九州の記憶～」

🎧 🎧 🎧 内藤裕敬
🎧 穴迫信一／鶴飼秋子／大迫旭洋／坂井彩／塩津順子／寺田剛史
藤本瑞樹／守田慎之介／山口大器／脇内圭介／渡辺明男
🎧 青野大輔／有門正太郎／内山ナオミ
高野由紀子／高山実花／寺田剛史
平嶋恵瑞香／宮村耳々／山口大器／荒谷清水
🎧 3月 3
🌸
👤
14:00 ★
19:00 ●
🎧 【全席自由】一般:3,000円
U24・65歳以上:2,500円／高校生以下:1,000円*
🎧 北九州芸術劇場 093-562-2655 ★＝アフタートークあり

● 10日🌸▶12日👤

北村明子 Echoes of Calling —rainbow after—

🎧 🎧 🎧 北村明子
🎧 ミンテ・ウォーデ／岡村樹／香取直登／川合ロン
北村明子／黒田勇／近藤彩香／西山友貴
🎧 【全席自由 (整理番号付)】一般:5,000円
学生:3,500円
🎧 オフィスアルブ 070-7528-7065

● 19日👤▶31日🌸

「カスパー」

🎧 ベーター・ハントケ 🎧 池田信雄 🎧 ウィル・タケット
🎧 寛一郎 ほか
🎧 【全席指定】8,800円
🎧 トータルステージプロデュース 090-3497-3294

3月	19 👤	20 👤	21 🔥🔥	22 🔥	23 🔥	24 👤	25 👤	26 👤	27 👤	28 🔥	29 🔥	30 🔥	31 🌸
13:30			●	●			●	●	●	●		●	●
15:00	●					休 演							
18:30		●		●			●		●		●	●	

THEATRE WEST

● 2日🌸▶6日👤

荒御霊新田神徳

🎧 福内鬼外 (平賀源内)
🎧 🎧 加納幸和
🎧 十三代目結城孫三郎
三代目両川船遊／ほか結城座
武市佳久／鶴澤津賀寿 (三味線)
竹本京之介 (義太夫)
🎧 【全席指定】一般:6,000円／ベア:10,500円／U30:3,000円
🎧 江戸糸あやつり人形結城座 042-322-9750

● 7日🔥 13:00開演

2023都民芸術フェスティバル 参加公演 都民寄席「講談の会」

🎧 神田愛山／宝井琴調 ほか
🎧 無料 (※締切済)
🎧 都民寄席実行委員会事務局 03-5909-3081

● 11日👤▶12日👤

宮崎県立芸術劇場「新 かぼちゃといもがら物語」#7「神舞の庭」

🎧 長田育恵 🎧 立山ひろみ
🎧 大沢健／東風万智子／石川太朗／貴島豪／平佐喜子／成合朱美
森川松洋／守田慎之介／高野桂子／原田千賀子
🎧 【全席指定】一般:3,500円／当日:4,000円
U25割:1,500円／高校生以下:1,000円*
ベア割:6,000円
🎧 宮崎県立芸術劇場 0985-28-3208

● 17日🌸▶22日🌸

劇団銅鑼創立50周年記念公演第3弾 No.58「アウトカム～僕らがつかみ取ったもの～」

🎧 小関直人
🎧 磯村純
🎧 谷田川さほ／長谷川由里
横手寿男／黒宮稠／説田太郎 ほか
🎧 【全席指定】一般:5,500円
30歳以下:3,500円
🎧 劇団銅鑼 03-3937-1101

● 25日👤▶29日🌸

劇団1980第78回公演「豊後訛り節」

🎧 藤田博 🎧 山本隆世
🎧 柴田義之／神原弘之／藤川一歩
上野裕子／金子由之
溝口敦士／三浦伸子
🎧 【全席指定】一般:4,000円
夜割:3,300円／初日プレ公演:3,000円
🎧 劇団1980 03-3321-7898

SCHEDULE CALENDAR

3月
MARCH

休館日13日👤・14日🔥

1	🌸
2	🌸
3	🌸
4	👤
5	👤
6	👤
7	🔥
8	🔥
9	🌸
10	🌸
11	👤
12	👤
13	👤 …… 休館日 ……
14	🔥 …… 休館日 ……
15	🌸
16	🌸
17	🌸
18	👤
19	👤
20	👤
21	🔥🔥
22	🌸
23	🌸
24	🌸
25	👤
26	👤
27	👤
28	🔥
29	🌸
30	🌸
31	🌸

🎧 ▶ ヒアリンググループ
作動対象公演

🎧 ▶ 東京芸術劇場
ボックスオフィスにて
チケット取扱いのある公演
(WEBのみ取扱いの公演や、取扱いのない
券種もございます)

・記載内容等に変更がでる場合がございます。最新情報は、各お問合せ
先までご確認ください。
・原則、未就学児のご入場はお断りし
ています。
・※は芸劇ボックスオフィスで前売
のみ取扱い。年齢割引チケットは
枚数限定・要証明書。

東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296

休館日を除く10:00～19:00

【略語】

🎧＝出演 🎧＝曲目 🎧＝料金
🎧＝問合せ 🎧＝原作 🎧＝作
🎧＝脚本 🎧＝脚色 🎧＝原案
🎧＝演出 🎧＝翻訳 🎧＝音楽
🎧＝振付 🎧＝監修 🎧＝作詞
🎧＝上演台本 🎧＝構成 🎧＝
演奏 🎧＝訳詞 🎧＝開催時間
アルト (A)／バリトン (Br)／バス (Bs)
／合唱 (Chor)／クラリネット (Cl)／
指揮者 (Cond)／カウンターテナー
(Ct)／ユーフォニアム (Euph)／ファ
ゴット (Fg)／フルート (Fl)／ホルン
(Hr)／マリンバ (Mar)／メゾソプラ
ノ (Ms)／オーボエ (Ob)／パイプ
オルガン (Org)／ピアノ (Pf)／ソプラ
ノ (S)／サクソフォーン (Sax)／テ
ノール (T)／トロンボーン (Tb)／ト
ランペット (Tp)／チューバ (Tub)／
ヴィオラ (Va)／チェロ (Vc)／ヴァイ
オリン (Vn)／ヴォーカル (Vo)

GALLERY 1 5F

1月

● 4日※▶10日※
第72回 書道學會展
㊤ 書道學會展係 03-3234-3956

● 12日※▶15日日
高橋静豪「米壽の書」—詞と賦を書く
併展—社中有志 菜根譚を書く
㊤ 宗我部 090-9397-0429

● 16日月▶19日※
第38回国際蘭亭筆会書法展／
日本・東京展
㊤ 美術新聞社 03-3410-8101

● 20日※▶22日日
全国高等学校総合文化祭 優秀作品展示
㊤ 埼玉県立大宮光陵高等学校
宮島 048-622-1277

● 25日※▶29日日
第51回 日本書人展
㊤ 高橋 03-3764-1096

2月

● 2日※▶5日日
東京都特別支援学校
第31回総合文化祭 5部門作品展
㊤ 東京都教育庁指導部特別支援教育指導課
03-5320-6868

● 8日※▶12日日
第百代大東文化大学書道部
第66回校外展
㊤ 新保 080-8169-6946

● 16日※▶19日日
尚美学園大学 卒業制作展
㊤ 尚美学園大学卒業2023実行委員会
049-246-2127

● 20日月▶26日日
令和4年度 豊島区総合美術展
㊤ としま未来文化財団 事業企画課
事業企画グループ 03-3590-7118

3月

● 3日※▶5日日
ヴォーグキルト塾
小関鈴子クラス合同作品展
㊤ ヴォーグキルト塾 03-3383-0613

● 10日※▶12日日
第36回 全国シルバー・わかば書道展
㊤ 美術新聞社 03-3410-8101

● 18日㊤▶19日日
第8回 池袋鉄道模型芸術祭
㊤ 500円(保護者同伴の小学生以下無料)
㊤ 日本鉄道模型の会事務局 03-3971-2320

● 20日月▶23日※
第47回 日本教育書道藝術院書作展
㊤ 日本教育書道藝術院 03-3836-0901

● 25日㊤▶26日日
第43回いけばな公募展
㊤ 大崎 070-1007-7930

GALLERY 2 5F

1月

● 4日※▶9日月祝
うたう! 役者100人展!!
㊤ 1,000円
㊤ 橋本 090-2651-1581

● 14日㊤▶15日日
United Me
㊤ 2,500円
㊤ Annette.Co 090-6267-5342

● 16日月▶19日※
第38回国際蘭亭筆会書法展／
日本・東京展
㊤ 美術新聞社 03-3410-8101

● 25日※▶29日日
第1回 書人臨書展
㊤ 高橋 03-3764-1096

2月

● 2日※▶5日日
東京都特別支援学校
第31回総合文化祭 5部門作品展
㊤ 東京都教育庁指導部特別支援教育指導課
03-5320-6868

● 8日※▶12日日
第百代大東文化大学書道部
第66回校外展
㊤ 新保 080-8169-6946

● 16日※▶19日日
尚美学園大学 卒業制作展
㊤ 尚美学園大学卒業2023実行委員会
049-246-2127

● 24日※▶26日日
令和4年度 豊島区総合美術展
㊤ としま未来文化財団 事業企画課
事業企画グループ 03-3590-7118

3月

● 3日※▶5日日
第4回 書道教員による
鑑賞教材のための書作展
㊤ 加藤 080-5672-1168

● 6日月▶12日日
第28回 猿の会展
㊤ 菊池 090-8009-1712

● 18日㊤▶19日日
第8回 池袋鉄道模型芸術祭
㊤ 500円(保護者同伴の小学生以下無料)
㊤ 日本鉄道模型の会事務局 03-3971-2320

● 21日※祝▶26日日
第7回 月歩展
㊤ 國枝 090-7639-7469

ATELIER EAST B1F

1月

● 11日※▶15日日
豊島フォトクラブ第18回作品展
㊤ 森岡 03-3917-7726

● 17日※▶22日日
南関東・甲信ブロック合同企画展
「カウンターポイント」
㊤ 工房集 048-290-7355

● 24日※▶29日日
第23回JRP城北支部写真展「ふくろう」
㊤ 岡本 03-3909-6013

● 31日※▶2月5日日
東京朝鮮中高級学校 美術部展
㊤ 崔 090-2940-9491

2月

● 7日※▶12日日
現代瓦・造形といけばな
コラボレーション展
㊤ 富田 090-3508-9453

● 17日※▶20日月
桐美展
㊤ 王 080-2235-7540

3月

● 3日※▶5日日
新作レクチャーパフォーマンス
y/n「フロム高円寺、愛知、ブラジル」
㊤ 一般:2,000円／U25:1,000円
㊤ 東京芸術劇場 教育普及担当
03-5391-2111

● 11日㊤▶12日日
古流いけばな作品展
㊤ 森田 042-551-5418

● 18日㊤▶19日日
第8回 池袋鉄道模型芸術祭
㊤ 500円(保護者同伴の小学生以下無料)
㊤ 日本鉄道模型の会事務局 03-3971-2320

● 24日㊤▶30日※
第14回「保谷フォトクラブ」写真展
四季の情景～魅せられて～
㊤ 伊東カメラ保谷店内 保谷フォトクラブ
03-5387-1041

ATELIER WEST B1F

1月

● 4日※▶9日月祝
うたう! 役者100人展!!
㊤ 橋本 090-2651-1581

● 17日※▶22日日
南関東・甲信ブロック合同企画展
「カウンターポイント」
㊤ 工房集 048-290-7355

● 24日※▶29日日
2023新春 亜細亜小作品展
㊤ 比留間 080-5509-2152

● 31日※▶2月4日㊤
東京朝鮮中高級学校 美術部展
㊤ 崔 090-2940-9491

2月

● 7日※▶12日日
現代瓦・造形といけばな
コラボレーション展
㊤ 富田 090-3508-9453

● 14日※▶19日日
Disputing With Civilized Deceptions
㊤ モハメド イクバル 080-3601-3010

● 21日※▶26日日
令和4年度 豊島区総合美術展
みんなのギャラリー
㊤ としま未来文化財団 事業企画課
事業企画グループ 03-3590-7118

3月

● 1日※▶11日㊤
令和4年度 東京空襲資料展
㊤ 東京都 生活文化スポーツ局 文化振興部
企画調整課 03-5388-3141

● 18日㊤▶19日日
第8回 池袋鉄道模型芸術祭
㊤ 500円(保護者同伴の小学生以下無料)
㊤ 日本鉄道模型の会事務局 03-3971-2320

● 20日月▶23日※
展示: 無料
パフォーマンス: 有料

STOROBX THEATER
㊤ 3,500円
㊤ STOROBX制作部
storobox.contact@gmail.com

● 24日㊤▶30日※
ジュン・グループ展
㊤ 渡辺 090-6542-6700

EVENT
CALENDAR

1月
JANUARY

2月
FEBRUARY

3月
MARCH

| Column |
ART &
CULTURE
around 芸劇

『Q』:A Night At The Kabuki 海外公演
＊ロンドン公演は「A Night At The Kabuki」というタイトルで上演

ロンドン公演
2022年9月22日㊤～9月24日㊤ Sadler's Wells Theatre

台北公演
2022年10月25日㊤～10月30日㊤ 台灣國家兩廳院 國家戲劇院

東京芸術劇場共催
NODA・MAP海外公演 報告会レポート

11月4日、東京芸術劇場 2 階のCafé des Artsで、NODA・MAP
ロンドン公演「A Night At The Kabuki」のメディア向け報告会が行われた。
約30年前、イギリスに 1 年間の演劇留学をした野田秀樹は、以降、多忙な活動の中に、
海外への眼差しを加えた。事実、この公演の前売り完売も、
イギリスで積み上げてきた活動が理由のひとつのはずだが、
実際の反響は予想を遥かに上回る大ききだったという。

この日、集まった記者に配布されたのは、A4サイズ19ページ
にまとめられたロンドン公演現地劇評の翻訳だった。サドラ
ズ・ウェルズ・シアターで 3 日間 (9 月22、23、24 日) だけの公
演にもかかわらず、タイムズをはじめとするメジャー紙、カル
チャー誌、演劇メディアと、なんと12媒体が「A Night～」のレ
ビューを掲載。内訳は最高の 5 つ星が 3、4 つ星が 4、3 つ星が
2、星取表形式を取らない絶賛評が 3 という高評価で、いずれの
内容も、相応の文字数を費やし、書き手の興奮が克明に伝わるも
のだった。特に、一瞬で場所と時代が移り、交差するマジカルな
展開、俳優たちの魅力と演技力、フィジカルシアターを思わせる
動きと美術や小道具の美しいシンクロなどが、強いインパクト
を与えたことがわかる。野田は「演出に関する反響は、劇団 (夢
の遊眠社) をやっていた頃に国内で言われたことに近いと思い
ました」と話し、「僕がイギリスで作品を発表し始めたのは20年
ほど前なので、観客も評論家も世代が新しくなり、今の層は、日
本の漫画やアニメで (異なる時空へ飛ぶ感覚を) 持っているの
ではないか」と分析。また、「大きかったのは字幕。実は、1 度完成

したものを全部、別の人に翻訳し直してもらったんです」と、経
験値の高さによる判断の成功も話した。

劇場での生の反応は格別だったようで「最初から反応は良く、
竹中 (直人) さんが登場したシーンで客席が沸いた時は、あまり
にも反応が大きく、何かトラブルが起きたかと思ったほどでし
た」。それでも「初日のカーテンコールの拍手の大きさと、1500
人の満員のお客さんが次々とスタンディングオベーションする
姿は予想していなかった。あの光景は忘れられません」。

対コロナの規制が緩んできた一方、急激な円安が海外公演や
外国からの招聘を足踏みさせる状況がある。その中で、日本のカ
ンパニーが海外で公演をする意味を問われた野田は「表現者が
過度に守られない環境で外に出て行くことは非常に重要。国内
では予想もしなかった反応を海外でもらって気付くことは非常
に多く、それは成長の糧になる。出ること、出て混ざること得
られるものはかけがえがありません」と答えた。その成果はその
後の作品で日本の観客が受け取ることになり、表現者の成長に
留まる話ではないだろう。 取材・文 徳永京子 (演劇ジャーナリスト)



ロンドン公演カーテンコール



報告会での野田秀樹

INFORMATION

東京芸術劇場では、劇場をご利用になるすべての方の安全と安心の
ため、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する取り組みをおこなっ
ています。ご来館される皆さまは、当劇場ウェブサイトの【東京芸術
劇場における新型コロナウイルス感染症対策とご来館される皆さま
へお願い】や館内掲示されている注意事項などを、ご確認ください。

次号の発行は2023年4月1日を予定しています。



〈鑑賞サポート〉について
東京芸術劇場では、一部の事業で、視覚・聴覚障害者のための
舞台鑑賞サポートやヒアリンググループ、各種割引、託児サービス
などの〈鑑賞サポート〉を行っております。ぜひご利用ください。
詳細 ▶ 劇場HP内「鑑賞のサポート」ページ
www.geigeki.jp/access/support.html

新型コロナウイルス感染症にかかわる諸般の事情により、
掲載情報に変更がでる場合がございます。
最新情報は、東京芸術劇場ホームページ等でご確認ください。

東京
芸術
劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre